

分析結果				
評価項目		内容	評価点	項目合計点
ハード評価	老朽化状況	I 使用年数（経過年数／目標使用年数）	1 / 5	3 / 12
		II 耐震化	1 / 3	
		III 建物劣化度	1 / 4	
ソフト評価	コスト状況	IV 市民1人当たり（一般財源／総人口）	2 / 5	7 / 15
		V 面積1㎡当たり（一般財源／延床面積）	2 / 5	
		VI 利用者1人当たり（一般財源／利用人数）	3 / 5	
	利用状況	VII 施設利用状況	4 / 5	4 / 5
	その他	VIII 避難所指定	1 / 3	1 / 3
合計				15 / 35

総合評価	
老朽化状況	著しく老朽化が進行しており、大規模な改修の検討が必要な状況
コスト状況	必要経費の一部が市民負担により賄われているが、市民負担は少ない状況
利用状況	年間を通して、一定程度の利用者がある状況
その他	避難所として指定されていない
第1次評価	方針検討（Ⅲ） ハード（建物）評価・ソフト（サービス）評価ともに低い施設 →更新（集約化・複合化・長寿命化）、廃止、譲渡等

